

---

# 転生コンビ(帰還)

神童サーガ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

転生ゾンビ（帰還）

### 【Zコード】

Z4345F

### 【作者名】

神童サーチガ

### 【あらすじ】

いつの間にか異世界にいた二人。しかも、性別を入れ替わってしまってる！－さあ、これからどうなる！？

一人の少女が、荒野でボケーとしてる。

「なあ・・・本当にここにいたんのか?」

乱暴な口調で女の子は、後ろにいる人物に聞く。

「ん。ここだよお~」

のんびりとした口調で話す男の子。

「慧・・・スイ!~」

「あ、ごめん~。ボーッとしてたあ・・・稳・・・ナル?」

女の子はスイで、男の子はナルみたいだ。

「この洞窟にオレ達が来た理由があるんだよな?」

「知らない」

呑気に答えるナルにキレそうになつたスイ。

「流石に、このままじゃ嫌なんだが・・・」

「そうだねえ。僕も戻りたい」

この一人は、異世界から来たのだ。  
しかも悲しいことに、二人の性別が変わったのだ。  
身体が入れ替わったわけでは無い。

「戻つたら、ナルはどうすんだ？」

「学校行かなきゃねえ・・・僕達は幼馴染みのままで」

理解に悩む発言をするナル。

「もし身体が戻らなかつたら?」

「僕がスイをお嫁に貰つてあげるよ~」

赤くなつて怒り出したスイ。

元はといえども、男としてのプライドがあるのだろう。

ナルは、どうでも良いという雰囲気だ。

今更ながら、二人の性格を説明しよう。

スイは、不良だったので口は悪いし、ケンカが強い。少し我が儘っぽいが、常識人なのでツッコミ。

ナルは、天然でフニャつとしてる。でも、ギャップで腹黒い部分を持つてる。でも、何かズレてるからボケ。

「僕は、このままが良いなあ」

「嫌だ！なんかハズい」

いきなり女の子の身体になれば、誰だつて動搖するだろ？  
ナルは、ポケーッとしてるから何も思って無い。

「戻つたら～デートしよう？」

「は・・・」

ナルの言葉に照れながら、顔を背けるスイ。

「好きだよ～スイ」

「最悪・・・昔から・・・苛めるよなオレを・・・」

実は、男の身体になつたから、スイをからかえるのが、とても楽しいナル。

「性格悪過ぎ……アホ」

「でも、女の子になつてから弱くなつたよね？スイちゃん」

「ふつざけんな！！」

キレイで殴り掛かるうとしたけど、避けて、洞窟の奥に入つて行つた。

待てー、と追いかけたスイ。

「僕としては、この世界も楽しいけど

「ハチャメチャだろ！！羊がガルルと鳴いたり、虎が、コケツと鳴いたり、人間がメイド服着てんだぞ！…全員」

変な世界に来てしまつたようだ。今までの知識が無駄に終わる世界だつたらしい。

「もし・・・戻つても僕と仲良くなつてね～」

「バ～カ・・・オレがいなかつたら、いじめられてんだろ・・・お前」

行き止まりに着いた途端に、スイの手を握り締めて弱々しく言つたナル。

「うん・・・」のままだつたら自信があるのにな～

「オレが、殺られるつて

「弱くは無いでしょ～」

やつと笑顔になつたナル。

「オレが負けるわけねーよ」

「頼もしい～」

「それよつも、引き籠もるなよ?」

分らない～、と言つたナルに、苦笑いしたスイ。

『汝らの望むもの如何なるものだ?』

ズシッと響く声が、洞窟内を木霊する。

「望むことは、ただ一つ」

「元の世界に帰ることへ」

『その願い叶えたり』

その言葉を最後に、二人は光に包まれた。  
その場に、誰も残つて無い。

ただ、低い笑い声が響いたのみだった。

「何でだよーー!..」

「あはは・・・はあ~」

二人の容姿は変わって無かつた。

性別が変わつたままだつた。

「くそつ・・・オレは、一生女なのかよ・・・」

「僕は男か・・・僕の嫁になる?スイ」

「ざけんなーー!!」

頭を抱えたスイ。なぜ、こんなことになつたのか?

「アレだね。願い一つだけって言つたから」

「待て、ナルも元の世界に帰る」とつて、それだけじゃねーか!!--

結局、二人の責任といつわけだ。

「なんでだよ・・・」

「とりあえず帰らつか~」

「みんなに、どう聞えれば良いんだよ」

落ち込んだスイを見て笑つてるナル。  
いつか、彼らの日常を語る日はくるのだろうか。

というよりも、カレで合ってるのか？  
似合つてるとから、良いんじゃないかといつ樂観的な考え方もあります。

(後書き)

日常とかも書けたら面白いかな・・・その後みたいに。取り敢えずは考えて無いですが。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4345f/>

---

転生コンビ(帰還)

2010年11月4日02時38分発行